

令和2年度 原村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

(単位：円)

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
第一次配分額		66,113,000							
第二次配分額		178,911,000							
第三次配分額 (本省繰越希望額を除く)		1,967,000							
交付限度額計		246,991,000							
合計			279,484,457	246,991,000					
1	公共施設安全・安心確保事業	村公共施設での感染防止対策を講ずることにより、来所者及び職員の安全を確保する。	5,617,131	5,150,000	R2.4.1	R3.3.30	<ul style="list-style-type: none"> サーマルAIカメラ 4台963,600円 書籍消毒装置 1台896,500円 うがい用給水器 1台171,600円 スリッパ殺菌ロッカー 2台624,360円 消耗品 683,847円 5点機能付き透明フィルム一式60セット21,474円 窓用アクリル板仕切り一式29個286,550円 非接触赤外線体温計 15台293,700円 次亜塩素酸水生成装置 1台1,650,000円 ポリタンク(10ℓ) 15台25,500円 	<p>①検温を行うためのサーマルカメラや衛生的にスリッパを利用してもらうための殺菌ロッカー、書籍の消毒装置、うがい用の給水器、次亜塩素酸水生成装置、消毒用アルコール、飛沫防止用パーテーションなどを村公共施設に設置しウイルスへの感染を予防し利用者及び職員の安全を確保することができた。</p> <p>②今後も引き続き感染を防止し利用者と職員の安全を確保するため対策をおこなっていく。</p>	総務課 生涯学習課
2	感染防止資材等備蓄事業	感染防止用のマスクや消毒薬等を備蓄することにより、自然災害時等における公共施設及び避難所の衛生環境を確保する。	869,042	869,042	R2.4.14	R2.9.18	<ul style="list-style-type: none"> 感染防止対策防護キット 33セット ポリエチレン手袋(100枚) 4箱 バッテリー動噴 2台 サージカルマスク 10,250枚 横断幕一式 1セット ハセツパー水(20ℓ) 2個 キッチンタオル(4ロール) 30個 キッチンタオル(2ロール) 72個 ゴム手袋(100枚) 8箱 キッチンハイター(1,500ml) 6個 ガウン(20枚) 34箱 ジョーゴ 5個 ボックス 5個 ポリタンク(12ℓ) 3個 記者会見用バックパネル 1セット 	<p>①感染症対策として衛生用品等を備蓄し、災害時における感染症対策に備えることができた。</p> <p>②消耗品等については、消費期限を確認しながら適宜入替えを行う必要がある。</p>	総務課
3	イメージビデオ制作事業	村の観光資源を映像化することにより、収束後に村外者に向けて自然環境や産業等について地域のブランディングを図る。	2,200,000	2,200,000	R2.4.21	R3.3.30	<ul style="list-style-type: none"> 移住プロモーション動画の作成 通常版(15分) ショート版(3分) インタビュー版(8分) 	<p>①当初のコンセプトである村の四季折々の自然を伝えられる作品となり、感染症の影響で村に来訪が出来なくても、地域のブランディングを高めることができる。</p> <p>②作成した動画を移住相談会等で上映し、多くの移住希望者の方に視聴していただく。</p>	総務課
4	日中一時支援事業	日中一時支援対象者について、学校の休業等に伴い日中の居場所がなくなってしまったため、社会福祉法人等で受け入れができる体制を整えることで、本人や保護者が安心して過ごせる環境を整備する。	193,600	177,000	R3.4.10	R3.9.3	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大に伴い増額となった日中一時事業経費 2者193,600円 	<p>①学校が急遽臨時休業になったことにより障害を持つお子さんの居場所確保のため、対応を行うことができた。</p> <p>②臨時的な対応が必要になる際はスムーズな利用ができるよう支援する。</p>	保健福祉課
5	福祉センター空調設備整備	村の福祉・医療の拠点である福祉センターの換気、空調設備整備を行う。医療機関と介護施設の空気の流れを遮断することでそれぞれの利用者の安全確保と感染防止により、安心して医療と介護サービスが継続できる。	8,800,000	8,800,000	R3.3.25	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉センターのエアコンを更新 	<p>①1F診療所、2Fデイサービスセンターにエアコンを設置。密にならないよう換気をしながら診療等をした。</p> <p>②地域福祉センター利用者に感染者は出ていない。今後も換気しながら運営する。</p>	保健福祉課
6	原村農業経営者雇用維持給付金	感染症の拡大による売上減少を背景に農業経営を圧迫する雇用費の負担軽減を目的に経営者に給付金を交付する。	6,600,000	5,502,000	R2.5.12	R3.3.18	<ul style="list-style-type: none"> 給付金交付事業 法人 150,000円×4戸 個人 100,000円×60戸 	<p>①感染症拡大による売上が減少した農家の雇用費負担を軽減することができた。</p> <p>②感染症拡大による影響があった場合は、持続できる経営支援策を検討する。</p>	農林課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
7	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付)	8,800,000	8,800,000	R2.4.28	R2.10.15	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力金等に関する協定を4月28日締結し、休業や時短営業に協力いただいた事業者に対して県20万円、村10万円の計30万円を長野県を通じて給付した。 ・協力事業者 88件 × 100,000円 = 8,800,000円	①感染症拡大防止を目的とした人の接触機会の減少を広域的に取り組むことで一定の効果が得られた。 ②再度休業要請が必要となる事態が生じた際は、県と連携した対応が必要。	商工観光課
8	原村中小企業振興資金融資斡旋及び利子補給金	感染症の影響を受けている事業者の事業継続、経営安定を図る。	7,126,418	7,126,418	R2.4.1	R3.3.25	新型コロナ関連の制度資金に係る長野県信用保証協会の保証料補助及び、利子補給のための基金積立てを実施した。 ・保証料件数 28件 5,126,418円 ・利子補給金基金 2,000,000円	①保証料及び利子補給することで事業者の負担を軽減して融資を受けやすいため、事業継続の支援が図れた。 ②また感染症の影響を受けている事業者もいるため、令和3年度も継続して同様の支援を行う。	商工観光課
9	原村中小法人等持続化給付金及び原村個人事業主等持続化給付金	感染症の拡大に伴う営業自粛等により、特に大きな影響を受けている中堅企業・中小企業及びフリーランスを含む個人事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧とする。	3,600,000	3,301,000	R2.5.13	R3.2.12	事業収入が前年同月比20%以上50%未満の事業者に一律20万円の給付を行った。 ・18件 × 200,000円 = 3,600,000円	①感染症の影響を受けたが売上の減少率が50%に満たず国の持続化給付金を受給できなかった事業者にも支援できた。 ②収入の減少が続く事業者もいるので必要に応じて必要な支援を検討する。	商工観光課
11	原村地域応援商品券事業	感染症の拡大に伴い、影響を受けている地域経済や家庭への支援を目的として、村内の飲食店、宿泊施設及び観光施設等で使用できる地域応援商品券を発行し、消費の喚起と経営の下支えを図る。	16,160,065	7,516,099	R2.5.13	R3.3.11	全村民に村内49店舗(飲食・宿泊・観光施設)で使用できる一人2,000円の商品券を配布することで、村内事業者と村民を同時に支援した。また、県補助金(地域支えあいプラスワン消費促進事業補助金)を活用して一般財源の支出を抑制した。 ・対象者8,043人 ・発行総額16,086,000円 ・換金額14,500,500円 ・使用率90.1% ・チラシ等デザイン委託料 71,500円 ・商品券、封筒等作成費 615,278円 ・郵送料 972,787円	①感染症の影響を大きく受けた飲食店や宿泊・観光施設と同時に、生活面でも様々な影響を受けた住民に幅広く支援することができた。 ②業種を絞ったため住民から使用できる場所がないとの意見もいただいた。	商工観光課
12	原村飲食店等新型コロナウイルス対策応援補助金	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う観光客や住民の外出自粛要請に伴い、大きく売上が落ち込んでいる飲食店等事業者が、新たなサービスにより売上を確保する取組を補助する。	404,600	371,000	R2.5.13	R2.12.22	新たにテイクアウトやデリバリーサービス等を開始する初期経費の支援を図った。 ・対象事業者 5件 404,600円	①新たな事業に取り組む事業者の支援を図れた。 ②必要に応じて追加支援を検討する。	商工観光課
13	テイクアウト&デリバリー等情報発信事業	大変厳しい状況が続いている飲食店等で来店者数の増加や売上の向上を図る。	57,436	57,436	R2.5.13	R2.6.2	テイクアウトやデリバリーを実施する店舗を紹介するチラシを作成して、観光案内所や店舗で配布し、周知をした。 ・チラシ作成部数2,000部 57,436円	①テイクアウト等に取り組んでもあまり認知されていない店舗を周知できた。 ②必要に応じて増刷等を検討する。	商工観光課
14	原村新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止した観光イベント支援補助金	中止にせざるを得ないイベントの主催者に対し、中止となったイベント経費を支援することで今後も事業の継続を促す。	472,500	433,000	R2.5.13	R2.6.25	中止に伴う費用を支援した。 ・補助金 ハケ岳クラフト市 472,500円	①中止に伴い実行委員会に発生した費用を支援することでイベントの継続につながった。 ②今後もイベントの規模縮小に伴う売り上げ減少や感染症対策に係る経費等の増加が考えられる。	商工観光課
15	帰省自粛により県外で頑張る学生応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、外出自粛要請を受け、原村に帰省できない学生に対し、故郷の特産品を贈り、原村の良さを再認識してもらうとともに、村内事業者への販売支援を行う。	631,700	631,700	R2.5.13	R2.10.31	帰省できない学生に村の特産品をセットにして送付した。 ・ハケ岳中央農業実践大学校直売所セット 20セット ・たてしな自由農園セット 86セット ・高原朝市デリシャスセット 10セット 合計116セット 631,700円	①帰省自粛や学校にも行けず不安な日々を過ごしている県外の学生に、原村を感じてもらい元気を出してもらった効果があった。 ②多くの学生が学校に通い、帰省もできる状況になってきたが、緊急事態宣言等により行動が制限される期間もある。	商工観光課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
16	観光宿泊施設応援事業	旅行者が激減し、深刻な影響を受けている宿泊事業者の経営を迅速に支援することを目的とする。	13,350,000	12,241,000	R2.5.13	R3.2.18	<p>宿泊施設の規模(定員)に応じて給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19人以下 @150,000円 24件 3,600,000円 ・20～29人 @200,000円 30件 6,000,000円 ・30～39人 @250,000円 8件 2,000,000円 ・40～49人 @300,000円 2件 600,000円 ・50～59人 @350,000円 1件 350,000円 ・60人以上 @400,000円 2件 800,000円 	<p>①宿泊者が激減した宿泊業者に規模に応じた支援を図れた。</p> <p>②感染症の収束が見込めず、今後も必要に応じて追加支援を検討する。</p>	商工観光課
17	各種相談・申請支援窓口開設事業	士業団体に委託し、感染症に関連して生じる様々な問題や支援策に関する相談・支援窓口を開設する。	148,235	148,235	R2.5.13	R3.3.24	<p>事業者を対象に長野県よろず支援拠点のコーディネーター、行政書士、村職員による個別相談会を開催し、国や県、村の各種支援事業等の申請サポートのほか、経営相談等幅広く対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全10回 相談件数33件 ・謝礼 147,000円 ・相談員お茶 1,235円 	<p>①相談会に参加したことで申請方法がわからない事業者等の支援が図れた。</p> <p>②感染症が収束していないため、令和3年度も継続して支援を実施する。</p>	商工観光課
18	修学旅行受入準備事業	延期になった修学旅行等の再開を見据え、首都圏の中学校等に情報発信する。	993,571	993,571	R2.5.13	R2.9.30	<p>ペンション分泊の魅力を記載したチラシや体験学習ガイド等を都市部の小中学校に送付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシデザイン委託料 22,000円 ・チラシ、封筒印刷代 512,175円 ・郵送料 459,396円 ・【小学校】東京都882校、神奈川県562校、埼玉県492校、千葉県396校、愛知県476校 ・【中学校】東京都580校、神奈川県398校、埼玉県410校、千葉県375校、愛知県395校 	<p>①資料を送付したことにより興味を持ってお問い合わせいただいた学校も10数件あり、感染症収束後の修学旅行の増加が期待できる。</p> <p>②受け入れる際に感染症対策を徹底する必要がある。</p>	商工観光課
19	花いっぱい応援事業	自粛要請等により花きの需要が激減する中、村が地域の花きなどを買い取り、村内宿泊施設や飲食店に提供する。	1,334,984	1,334,984	R2.5.13	R2.5.28	<p>花を農家から買い取り、飲食・宿泊店等へ配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花購入 6件 7,676ポット 1,334,984円 ・配布先 77事業者 	<p>①感染症の影響により需要が減った花を買い取ることで農家の支援を行うとともに、利用客が激減した飲食店等に花を配布して店舗を華やかにすることで利用客のおもてなしを図った。</p> <p>②花の需要は戻りつつあるが、緊急事態宣言等の影響により首都圏からの観光客が戻っていない。</p>	商工観光課
20	村内宿泊者限定村観光施設入館割引券事業	村内の宿泊施設に宿泊された方に村観光施設「文化園、美術館、もみの湯」の入館割引券を配布し、割引かれた額を対象施設に補助する。	316,400	146,000	R2.5.13	R3.3.31	<p>村内宿泊施設の利用者に観光施設の割引券を配布して、割り引かれた額を負担することで利用拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割引額 150円 ・利用枚数 もみの湯1,469枚、八ヶ岳自然文化園159枚、八ヶ岳美術館56枚 ・負担金 1,684枚×150円＝252,600円 ・割引券印刷代 63,800円 	<p>①宿泊施設利用者の満足度向上及び観光施設の利用増加につながった。</p> <p>②観光客が戻っていない状況なので、令和3年度も内容も充実させて支援を継続する。</p>	商工観光課
21	学校保健特別対策事業費補助金(単独分)	学校再開等にあたり感染症対策のための手指消毒液等購入・集団感染のリスクの低下や、児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施する。	1,094,743	1,094,743	R2.4.3	R2.12.18	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液等: 201,718円 ・非接触体温計: 73,776円 ・給食トレイ: 62,619円 ・冷風機レンタル: 503,159円 ・指導者用デジタル教科書: 253,471円 	<p>①新型コロナウイルス感染症対策として、非接触体温計、消毒液等の購入、熱中症対策として、冷風機のレンタル、学習保障支援のため教職員用のデジタル教科書の購入をし、小中学校再開に伴う感染症の対策を実施した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、令和3年度も同様の対応になる可能性がある。</p>	子ども課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
23	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	修学旅行の延期及び行程の変更に伴う変更企画手数料を負担することにより生徒の追加費用の軽減を図る(中学校分)。	550,335	550,335	R2.4.21	R2.12.22	・修学旅行変更企画手数料: 550,335円 内訳 ・R2.4.21~4.23分 2,014円×95人 ・R2.11.3~11.5分 3,779円×95人	①新型コロナウイルス感染症対策として、中学校修学旅行の日程及びコース変更のための手数料相当額を支援して保護者への負担を軽減を図れた。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、令和3年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課
25	学校再開準備事業	円滑に学校活動を再開するために、事前に分散での登校を試行し児童生徒の学校での学習活動の準備を行う期間について、給食相当の食材費を支援する。	351,713	351,713	R2.5.25	R2.5.31	○学校給食食材費: 351,713円 内訳 ・小学校4日分: 214,416円(教職員除く) ・中学校4日分: 137,297円(教職員除く)	①新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校活動を再開するために、事前に分散での登校を試行し児童及び生徒の学校での学習活動の準備を行う期間について給食を提供し、給食の食材費に充てた。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、令和3年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課
26	保育園の換気システム設置事業	保育室を加湿空気清浄することによりウイルス作用を抑制することで、感染の予防する。	1,232,000	1,232,000	R2.5.14	R2.12.8	保育室14室へ各1台の空気清浄器を設置した。 80,000円×14台×1.1 =1,232,000円	①保育室を加湿機能付きの空気清浄機を整備することでウイルスや花粉等を除去でき感染予防が図れた。 ②引き続きの活用により感染予防に努めていきたいが、フィルター等備品の種類も多く価格も高価である。	子ども課
27	子育て世帯支援活動事業	臨時休校等により収入が減少するひとり親等の子育てを支援する。	2,760,000	2,760,000	R2.5.13	R2.12.17	新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けているひとり親世帯に対し、対象児童1人あたり3万円の臨時特別給付金を支給した。 92人×30,000円=2,760,000円	①ひとり親世帯を経済的に支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、さらなる支援が求められているが、国が追加の支援策を実施する予定。(R3年度より単費で実施予定)	子ども課
28	子育て世帯支援活動事業	公立保育園登園自粛要請受容保護者への利用料及び副食費還付により家庭保育を支える。	726,023	665,000	R2.4.10	R2.9.3	令和2年4月7日から5月末までの間保育園の登園自粛した園児について、保育料及び副食費を日割り計算により還付することで利用者を抑制し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、園児の安全を確保した。 ・保育園給食調理業務委託費 692,132円 ・プリンター用トナー 29,304円 ・コピー用紙 4,587円	①保育園利用者を抑制することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図った。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、引き続き感染症対策が求められており、緊急事態宣言が発令されれば、継続対応を実施せざるを得ない。	子ども課
29	公立学校情報機器整備費補助金(単独分)	GIGAスクール構想の推進	42,154,005	42,154,005	R2.6.11	R3.2.22	・タブレット端末購入経費: 11,742,390円 (44,990円×261台中学校分) ・ソフトウェア経費: 30,409,995円 (43,505円×699台小中学校分) ・国庫補助端数: 1,620円	①GIGAスクール構想の推進に伴い、1人1台端末を整備することで、感染症等で学校が休校になった際に、オンラインにより家庭での学びを充実させることができた。 ②整備後のタブレット端末の活用について、教職員へICT活用指導力の向上を目的とした研修などの必要性がある。	子ども課
30	役場庁舎感染防止対策事業	新型コロナウイルスの感染予防のため、役場庁舎内の換気対策として新たに網戸を取り付ける。	1,248,175	1,248,175	R3.3.9	R3.3.31	庁内に網戸の設置 ・網戸W720mm×H1520mm×39か所 ・網戸レール取付 L=1450mm×39か所	①役場庁舎内の換気が昼夜を問わずできるようになった。 ②常時換気を徹底し新型コロナウイルス等の感染症対策に努めたい。	総務課
31	役場庁舎感染防止対策事業	新型コロナウイルスの感染予防のため、役場講堂に会議室用マイク設備を整備し、密接場面を回避する。	3,444,628	3,444,628	R2.8.12	R2.12.28	赤外線会システム マイクユニット×31台 受光機×6台 充電器×4台	①接触機会を減らし、飛沫感染対策を取りながら会議実施できるようになった。 ②引き続き、基本的な対策も取りながら会議実施していきたい。	総務課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
32	避難所資器材等整備事業	避難所での感染防止対策を講ずる上で必要な資器材を整備するとともに、村内外に感染防止対策に関する必要な情報を発信する。	16,274,660	14,923,000	R2.12.10	R3.2.24	<ul style="list-style-type: none"> アルコールディスペンサー 15台 ワンタッチパーテーション 200張 マルチスペース 18張 ダンボールベッド 200セット 非接触赤外線体温計 6台 手動蓄圧式浄水器 6台 防災・災害専用ワンタッチテント 6張 トイレトイレットペーパー 200個 バルーン投光器・発電機 6セット 避難所用マット 23巻 レイニーメガホン 6台 【避難所開設キット】 コンテナキャリー 18個 ファイル 18個 2バンドクリップラジオ 18個 ポータブルライト 18個 マジック(8色セット) 18個 養生テープ 18個 立ち入り禁止テープ 18個 ハサミ 18個 乾電池 90個 コピー用紙(500枚) 4箱 	①避難所を開設する際に感染症対策を講じ、避難者を受け入れる体制を整えることができた。 ②災害時に備え、資器材等を使用した訓練を実施する必要がある。	総務課
34	公式ホームページリニューアル事業	公式ホームページを改修することで情報発信力を強化し、住民へコロナの感染状況や感染症対策の情報提供をより迅速かつ適切なものとする。	885,500	812,000	R3.1.4	R3.3.31	原村公式CMSシラサギの強化対策委託	①管理画面の速度が速くなり、迅速に感染症に関する情報伝達が可能となった。また、感染症対策特設サイトの設置が可能になったことによりコロナに関する検索性が向上した。 ②CMSとSNSとの連携を強化し、コロナ関連情報をプッシュ型で配信できる環境にして、情報伝達の質を今以上に向上させる必要がある。	総務課
35	福祉センター感染症防止事業	地域福祉センタートイレの手洗いを自動水栓化をすることで、感染症防止対策をおこなう。	2,018,940	2,018,940	R2.9.28	R2.11.10	トイレの蛇口自動水栓化 デイサービス 8ヶ所 2階男女トイレ 4ヶ所 診療所 1ヶ所	①蛇口に触らず手が洗え、感染症対策として有効。 ②今後も感染症対策を講じながらセンター運営を継続する。	保健福祉課
36	医療・介護実施機関支援事業	新型コロナウイルス感染症対策により、疲弊している村内医療機関、介護施設、障がい者施設へ安定したサービス継続のための支援をおこなう。	3,450,000	3,450,000	R3.3.5	R3.3.25	<p>村内の医療機関・施設等に対し、施設の規模に合わせた感染拡大防止対策奨励金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関等8ヶ所 事業所等 8ヶ所 	①コロナ禍で疲弊している村内事業所に対して、安定したサービスが継続できるよう支援した。 ②感染の影響が長引き、感染拡大になった場合の支援について引き続き検討していく。	保健福祉課
38	地域福祉センター相談窓口設置	地域福祉センターでの相談者等との感染症防止とプライバシー保護のためのパーティションを設置する。	158,730	158,730	R2.10.27	R2.11.17	パーティション ・大57,420円×2=114,840 ・中43,890円×1= 43,890	①地域福祉センター内福祉係窓口とセンター利用者との間に設置し感染拡大防止対策とした。 ②今後も利用者に対し、感染症対策を講じながら対応する。	保健福祉課
39	保健センター空間安全・安心確保事業	各種健診や予防接種が「三密」にならないよう、パーティション等を整備する。	1,301,839	1,193,000	R2.8.17	R2.10.5	<ul style="list-style-type: none"> 出入り口網戸設置工事 2ヶ所 物干しフック設置工事 2ヶ所 マスク 250枚5箱 ディスペンサースタンド式 2台 手指消毒1ℓ 2本 手指消毒替替え5ℓ 1本 消毒用エタノール500ml 20本 卓上ヒーター 1台 ディスポンミラー100本入 1箱 ローパーティション 3台 パネルスクリーン 3台 案内スタンド 3台 パーティション 15個 計 1,301,839円 	①全ての整備が完了した9月以降、乳幼児健診・相談等30回、集団予防接種9回、集団健康診査6回、精神保健相談2回、離乳食教室、母乳学級等各種教室やその他事業が密にならないよう換気や仕切りを行い実施することができた。 ②保健センターを利用後、感染した事例は聞いていない。今後も換気や仕切りをしながら事業の継続を図る。	保健福祉課
40	第2弾地域応援商品券事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者が、できるだけ早く元気を取り戻せるよう村民一丸となって消費を通じて応援するとともに、今後事業活動を行う上で必須となる「新しい生活様式」への対応を促進するため、村内に店舗や事業所等がある、小売業、飲食業、サービス業、その他の事業者で使用できる商品券「第2弾地域応援商品券」を村内に住所を有する者一人につき3,000円分(500円×6枚)を配布する。	24,708,829	12,354,829	R2.6.22	R3.3.11	<p>全村民に村内88店舗(飲食・宿泊・観光、小売、サービス)で使用できる一人3,000円の商品券を配布することで、村内事業者と村民を同時に支援した。また、県補助金(地域支えあいプラスワン消費促進事業補助金)を活用して一般財源の支出を抑制した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者8,038人 発行総額24,114,000円 換金額22,788,000円 使用率94.5% チラシ等デザイン委託料110,000円 商品券、封筒等作成料773,093円 郵送料 1,037,736円 	①第1弾商品券事業の要望等を踏まえ、対象業種を拡大したことで使用率も増加し、事業者支援と同時に生活面でも様々な影響を受けた住民に幅広く支援することができた。 ②多くの店舗で使用してもらうことができたが、一部店舗への集中もみられた。	商工観光課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
41	新しい生活様式対応支援補助金	新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を踏まえて、業況が悪化している中小企業者等の早急な売上向上及び新型コロナウイルス感染症と共存する「新しい生活様式」に対応した取組に要する経費に対し補助金を交付する。	8,012,000	7,347,000	R2.8.19	R2.12.28	新しい生活様式に対応した取組(消毒液、パーティションの購入費等)に10万円を限度に補助した。 ・交付件数 97件 ・交付額 8,012,000円	①各事業者の感染症対策を支援することで、従業員やお客様の安心安全な環境を整備できた。 ②継続して感染症対策を徹底して営業してもらう必要がある。	商工観光課
42	新型コロナウイルス感染症対策基準作成および認証事業	村内の宿泊事業者等が新型コロナウイルス感染症の安全対策を徹底して営業活動していただくため、原村診療所医師監修による感染症対策基準を策定する。尚、基準を満たした事業者等には認証ステッカーを配布する。	267,310	267,310	R2.8.19	R2.11.24	村独自の感染症対策基準「原村あんぜん認証宣言」に取り組み事業者を認証した。また、「Withコロナ時代における新型コロナウイルスとの付き合い方」と題した講演会を原村診療所医師に依頼して実施した。 ・認証事業所数 70件 ・認証シール等デザイン委託料 18,700円 ・認証シール等作成費 198,610円 ・講演会謝礼 50,000円	①飲食店等を中心に感染症対策に積極的に取り組む多くの事業所で宣言していただき、村内の感染症対策をアピールすることができた。 ②継続して感染症対策を徹底して営業もらう必要がある。	商工観光課
44	修学旅行招聘事業	新型コロナウイルス感染症の影響で村内の宿泊施設は大きな影響を受けている。首都圏等の小・中学校の修学旅行誘致を目的に、旅行会社の教育旅行担当者や小・中学校の修学旅行担当者を招き、ペンション等の宿泊施設の視察や体験をしてもらい、修学旅行の候補地として当村を売り込み、魅力発信につなげる。	35,400	35,400	R2.8.19	R3.3.31	旅行会社の教育旅行担当者、小・中学校の修学旅行担当者のペンション宿泊料を支援した。 ・愛知県の中学校 教諭2名、旅行会社1名 ・東京都の旅行会社 1名 ・宿泊使用料 2件 35,400円	①実際にペンションでの宿泊等を体験してもらうことで村への修学旅行の魅力を伝えることができたので、今後の修学旅行誘致に期待できる。 ②感染症が終息しない間は送る側、受け入れ側それぞれの地域での感染状況により直前までキャンセルの可能性はある。	商工観光課
45	文化園レンタサイクルの拡充及び自転車観光の推進	新型コロナウイルスの影響により来園者が減少している。新たな観光集客事業として、ハケ岳自然文化園を拠点にサイクリングツアーコースの構築ほか、レンタルサイクルを整備することで、密にならない自転車を活用した観光地域づくりを進める。	4,080,800	4,080,800	R2.8.19	R2.12.25	・電動アシストマウンテンバイク 10台 3,960,000円 ・付属品(ライト)2台 20,800円 ・サイクルマップ1,000部 100,000円	①コロナ過でも密にならず安心して利用できる観光メニューを新たに取り入れたことにより、利用者の増加が図られた。 ②引き続き密にならない観光メニューを提案していく。	商工観光課
46	文化園ゴーカート場整備事業	新型コロナウイルスの影響により、プラネタリウム等の入館者が落ち込んだことを受け、新たな観光集客事業として閉鎖しているグレステンスキー場の一部を利用して、ゴーカート場を整備する。	771,302	771,302	R2.8.19	R2.10.5	電動ゴーカートを導入し、村内小学3～6年生に無料体験チケットを配布した。 ・電動ゴーカート 6台 750,552円 ・体験チケット利用 61枚 18,300円 ・チケット(チラシ)作成 300枚 2,450円	①コロナ過でも密にならず安心して利用できる観光メニューを新たに取り入れたことにより利用者の増加が図られたとともに、小学生に無料チケットを配布したことで行動自粛により旅行等ができない子どもの楽しみの場を提供できた。 ②引き続き密にならない観光メニューを提案していく。	商工観光課
47	RVパーク拡張事業	電源設備を備え、快適に車中泊ができる有料駐車エリア「RVパーク」は一般的な駐車場に比べゆったりとしたスペースが確保され、3密にならない旅行スタイルとして観光客の安全性を確保できるため、安心を求める観光客の利用増加が見込める。	633,008	633,008	R2.8.19	R2.10.19	・RVパーク増設工事 4区画 489,500円 ・看板設置工事 73,700円 ・区画境界ポール設置工事 65,409円 ・反射テープ等消耗品 4,399円	①人との接触機会がほとんどない車中泊エリアを追加整備したことで、利用者の増加と安全性の確保が図られた。 ②引き続き密にならない観光メニューを提案していく。	商工観光課
48	グランピング施設設置事業	グランピングは、テントやキャンプ道具などを用意しなくても気軽にキャンプ体験を楽しむでき、ホテル並みの快適なサービスが受けられるなど、近年注目されている新しいキャンプスタイルであり、比較的3密を避けやすい屋外での活動がメインとなることや、独立したテントに宿泊すれば、人と接触することがほとんどないことで、感染リスクを抑えることができるためコロナ対策として、縦の木柱に2箇所設置する。また、村内宿泊施設の新しいスタイルのモデル施設として設置する。	5,381,524	5,381,524	R2.8.19	R3.3.23	・ウッドデッキ 8m×10m 2基 3,500,000円 ・テント 19.6㎡ 2基 433,400円 ・タープ 2基 611,000円 ・グランピングタープ骨組み工事 2基 490,000円 ・グランピングタープ電気工事 96,250円 ・テーブル等備品、消耗品 250,874円	①新たな宿泊スタイルとして家族連れに人気となっている。村内宿泊施設等にもモデルケースとして新たな取組みの参考となっている。 ②大雨や強風の際に宿泊が困難。食事の提供等対応が必要。	商工観光課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
49	縦の木荘周辺遊歩道等整備事業	縦の木荘周辺の遊歩道を整備し、森林浴や自然観察を楽しんでもらうことで、外出自粛で落ち込んだ人々の心を癒す。	4,950,000	4,950,000	R2.8.19	R2.12.25	縦の木荘周辺に遊歩道の設置や木橋の修繕、照明灯設置、車両進入路切替、フェンスの移設等を実施した。 ・工事一式 4,950,000円	①遊歩道を整備したことにより住民や観光客がゆったりした時間を過ごし、心を癒している。 ②大雨の際に路面が削られる恐れがある。草刈り等の環境整備も必要。	商工観光課
50	観光施設AI顔認証体温測定システム導入	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、観光施設の入口等で体温の測定やマスク着用の有無を瞬時に判定する顔認証端末機を購入する。	957,000	957,000	R2.8.19	R3.1.27	・AI顔認証体温測定システム 6基 957,000円	①観光施設の入口に非接触型の体温計を設置したことで、従業員が接触しなくても入館時点で体調の悪い人の確認ができる。 ②引き続き感染リスクを減らす対策をしていく。	商工観光課
51	観光施設(文化園調理工作室等)空調設備導入	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、観光施設にウイルス抑制空調設備を導入する。	2,937,000	2,937,000	R2.8.19	R2.9.18	ハケ岳自然文化園内に、空気清浄機付きエアコンを設置した。 ・小会議室 1台 ・調理工作室 2台 ・設置工事費 2,937,000円	①部屋の空気が清浄化され、利用者が安心して施設を使用できる。 ②引き続き感染リスクを減らす対策をしていく。	商工観光課
52	観光施設(文化園レストラン)換気扇設置	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、観光施設(レストラン)の換気扇を設置する。	350,350	350,350	R2.8.19	R3.1.20	ハケ岳自然文化園のレストラン内に換気扇を設置した。 ・換気扇 2台 ・設置工事費 350,350円	①建物内の換気がされ、利用者や従業員が安心して施設を利用できる。 ②引き続き感染リスクを減らす対策をしていく。	商工観光課
53	観光施設トイレ洗面器自動センサー蛇口等設置	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、観光施設のトイレに設置してある手洗い洗面器を自動センサー蛇口に変更する。また、男性用小便器を自動洗浄器に取り換える。	2,266,000	2,266,000	R2.8.19	R2.9.30	観光施設のトイレに設置されている手洗い洗面器を自動センサー蛇口に変更した。また、押しボタン式の男性用小便器を自動洗浄器に取り換えた。 ・手洗い洗面器 文化園21基、まるやち湖横屋外トイレ2基、縦の木荘南屋外トイレ1基 ・小便器自動洗浄機 文化園6基、まるやち湖横屋外トイレ4基、縦の木荘南屋外トイレ2基 ・設置工事費 2,266,000円	①利用者が手を触れていた機器を非接触型にしたことで感染リスクが大幅に減少された。 ②個室トイレのドアノブ等には現状接触するので、アルコール消毒液の設置を継続して感染対策を図る。	商工観光課
54	公共施設事業再開支援	指定管理施設等において、感染予防に必要な措置を講ずるとともに、行政の判断により休業等を余儀なくされた指定管理者に対し、今後、新しい生活様式を踏まえ、公共施設を安定的に運営するための支援金(1事業所あたり500万円)を支給する。	15,000,000	13,755,000	R2.8.19	R2.10.29	村からの休業要請に応じた指定管理者に協力金及び再開に向けた支援金を支給した。 ・一般財団法人原村振興公社(文化園・美術館) 10,000,000円 ・株式会社レパス(縦の木荘) 5,000,000円	①支援金を支給したことで指定管理施設の事業継続が図られた。 ②いまだ観光客の減少等により売上も回復しておらず、経営状況が改善されていない状況。	商工観光課
56	学校臨時休業対策費補助金	臨時休業等により影響を受けた、主食などの学校給食用食材納入事業者を支援し、学校再開時に安定的な事業継続を図る。	210,984	52,746	R2.4.1	R2.5.21	・学校給食委託加工賃に係るキャンセル料: 210,984円(3社分加工賃の90%)	①新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年3月に小中学校で休業となったことによる学校給食委託加工賃に係るキャンセル料を負担して、給食調理関係業者の支援を図った。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、令和3年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課
57	公立学校情報機器整備費補助金	ICT環境整備の使用マニュアルの作成、情報機器の設定などの支援を委託する。	528,000	264,000	R2.9.1	R3.3.24	・GIGAスクールサポーター配置業務委託: 528,000円	①小・中学校のGIGAスクール構想における学習用タブレットの導入に伴い、GIGAスクールサポーターを配置事業として、業者に委託しマニュアル等の作成を行い教職員への支援を図った。 ②タブレット端末について、オンライン学習で効果的に活用されるよう保守管理を行う必要がある。	子ども課
60	子育て世帯支援活動事業	特別定額給付金の対象とならないお子さんの保護者へ臨時給付金を支給することで子育て世代の生活を支援をおこなう。	4,500,000	4,218,000	R2.8.19	R3.4.16	妊娠中に新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯へ新生児1人10,000円を給付し支援した。10,000円×45人=4,500,000円	①新生児を育てる子育て世帯に給付金を給付することにより、安心して産み育てる環境を整備した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、さらなる少子化が懸念される。	子ども課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
61	公共施設換気対策事業	中央公民館・図書館を暖房・冷房をしながら十分な換気を行い、ウイルス対策と熱中症対策をしながら冬も夏も快適で安全に利用できる空間を提供する。	8,055,807	8,055,807	R2.7.1	R3.2.12	・中央公民館への換気機能付エアコン整備 8部屋 12台 計7,379,205円 ・空気清浄機の設置 図書館 8台 計318,401円 中央公民館 9台 計358,201円	①換気をしながら冷暖房ができるエアコンと加湿機能付空気清浄機を各部屋に設置したことにより利用者のウイルス感染対策と熱中症予防ができるようになった。 ②今後は設置した機器を活用して施設内の空気の換気や浄化、加湿などを行いより感染を防止して安全に利用できる環境づくりを進めていく。	生涯学習課
62	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり感染症対策のための手指消毒液等購入・集団感染のリスクの低下や、児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施する。	2,723,000	1,362,000	R2.4.3	R2.12.18	・消毒液等: 133,042円 ・非接触体温計: 48,658円 ・給食トレイ: 41,300円 ・冷風機レンタル: 1,662,500円 ・指導者用デジタル教科書: 837,500円	①新型コロナウイルス感染症対策として、非接触体温計、消毒液等の購入、熱中症対策として、冷風機のレンタル、学習保障支援のため教職員用のデジタル教科書の購入をし、小中学校再開に伴う感染症の対策を実施した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、令和3年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課
64	事業継続特別給付金	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた事業者の事業継続を図るため給付金を支給する。	37,100,000	34,408,000	R2.12.16	R3.3.18	感染症の影響を受けて、国の持続化給付金、雇用調整助成金、新型コロナウイルス危機突破支援金、長野県と村の新型コロナウイルス拡大防止協力金・支援金を受給した事業者に一律100,000円を給付した。 ・371件の給付	①国の助成金等に加え、さらに村から給付金を給付したことで、事業者の事業継続及び雇用維持が図られた。 ②収入の減少が続く事業者もいるので、令和2年度の収入が前年と比較して20%以上減少した事業者に上限5万円を給付する第2弾事業継続給付金事業を令和3年度実施する。	商工観光課
65	季節性インフルエンザ予防接種費用助成事業	新型コロナウイルス感染症の流行が懸念される中で、インフルエンザ流行に備えて18歳未満の方々への接種費用を助成する。	689,170	689,170	R2.10.28	R3.3.11	インフルエンザ流行に備えて18歳未満の方々へ接種費用の一部を助成しました。 246名 689,170円	①インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を防ぎ、医療負担の軽減に効果は大きかったと考えられる。 ②インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の流行期が重なることを防ぐこと、例年より補助金申請された方は多く効果はあったと考える。今後の感染状況を見ながら、引き続き感染対策の周知を継続していく必要がある。	保健福祉課